

### 交通事故状況

種別	区分	累計	
		1月	本年 昨年
発生件数		45	45 38
死亡者		2	2 2
重傷者		7	7 1
軽傷者		46	46 44

発行所 山口市役所  
 編集印刷 企画部広報課  
 (有)中央印刷社



## インディアアカと

### 体力づくりを

#### めざして

いつでも、どこでも、だれでも手軽にできるスポーツ、インディアアカと健康づくりの婦人教室が、二月三日から県維新公園陸上競技場で始まりました。

各地域から参加した二十三人のお母さんは、同公園管理事務所指導課吉永義夫さんの指導

## ともに汗を流す

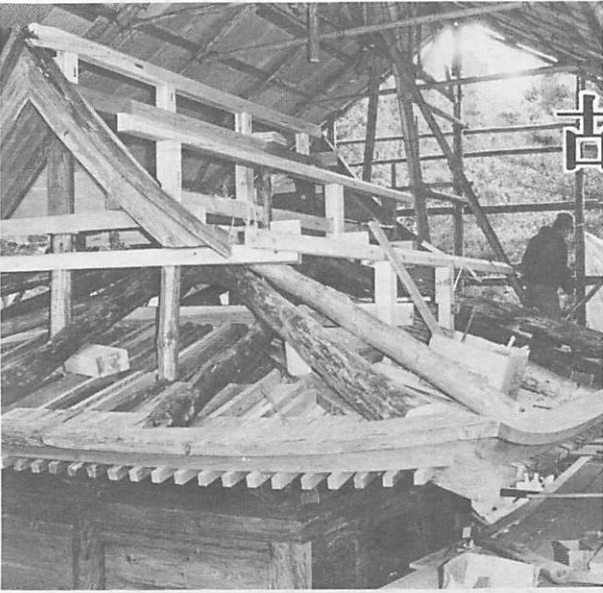
で、体力テストや軽いジョギングのあと、インディアアカの基本となる打ち方の講習をうけ、二人一組となってお互いに声をかけ合ってインディアアカを打ち合い、追いかけて、ともに汗を流すスポーツのさわやかさを味わっていました。

この教室は、市教育委員会の

主催で、インディアアカの普及と家庭婦人のスポーツ活動の推進をめざして、三月まで開かれ、なわとびやジョギングの仕方、リズム運動などの体力づくりのインディアアカについて勉強するものです。

# 重要文化財 古熊神社の解体修理 (拜殿)

## 今年9月に完成



組み立て作業が進む古熊神社拜殿 (2月3日撮影)

榎野川にかかる天神橋(現在は工事中のため、下天神橋をう回)を渡り小高い丘に向って、三分ばかり歩いていくと、白いテントに囲まれた社があります。この古熊神社は、室町時代の建築様式を伝える全国的にも貴重な建造物です。このたびは、この解体修理現場をたずねてみました。

江戸期以来の大規模修理  
総事業費 約5千万円

国の重要文化財として、指定を受けている古熊神社拜殿の解体修理は、昨年三月から着工されています。

昨年は、解体作業に約六ヶ月をかけ、九月ごろから修復・組み立て作業に入りました。

その工法も、文化庁からの指示により、原材の虫食い穴に特殊樹脂を注入したり、一部を補修したりして原材の約五十五パーセントを再利用し、できるだけくすんだ色調をとどめるよう配慮されています。

います。

設計と管理は、財団法人文化財建造物保存技術協会が受け持ち、総事業費は五百四十万円(工費の負担率は、国が五分の四、県・市・神社が残り半分)です。

また、同神社の修復は、昭和十一年以来で、これだけの大修復は江戸期以来はじめてです。

完成予定は、今年9月  
4月から屋根の銅板ぶき

上はトタン屋根で、四方は白いテントで守られている同神社の拜殿は、去る一月二十五日に上棟式が行われ、骨組みも大体

整ってきました。新しい用材にはそれぞれ「昭和五十五年度新補」という焼き印が押され、古い用材の中に、一際白木肌を見せています。

工期は、今年九月までで、四月からは屋根の銅板ぶき作業に入ります。屋根が完成すれば昨年度の事業で作られたおおい屋も取り除かれ、美しい姿が日々、再現されていきます。



解体前の古熊神社拜殿(昨年2月撮影)

### 1373年に創建

入母屋楼門造りの拜殿  
毛利秀就が移築  
古熊神社は、室町時代の守護大名・大内弘世が応安六年(一三七三年)市内北野小路現在の米屋町と中市町の境界付近)に建てたと伝えられ、大内氏滅亡後、元和四年(一六一八年)毛利秀就が現・古熊の地に移築しました。拜殿は、二重入母屋楼門造りです。  
本殿と拜殿は結合式  
権現造りへの先駆  
社殿は、本殿と拜殿が結合されていて、拜殿はもとと楼門として造られたものに床を張り、拜殿の役目をしてきたものです。  
本殿が入母屋造りであることは、仏寺建築の影響を受けたものであり、これは、社殿が結合式であることと共に、次にくる神社建築様式の権現造りの先駆的な社殿であることを特徴づけています。また、本殿の松竹梅の図案をもつ墓股の彫刻は、珍しいものとして有名です。  
本殿・拜殿とも  
元・国宝建造物

京都の北野神社(北野天神)より勧請した古熊神社は、本殿・拜殿ともに同時代に建造されたものですが、本殿は大正六年に、拜殿は昭和二十四年に国宝建造物に指定されました。その後、制度の改正に伴い、昭和二十五年八月に国の重要文化財に指定を受けています。建坪は、本殿・拜殿ともに約四十平方メートルです。

- △一等級▽  
▽建設部長(兼)幹線道路対策事務局次長岡本良徳(下水道部長)  
▽建設部付末村勇二(建設部長(兼)幹線道路対策事務局次長)  
▽下水道部長末広敏(出納室長)  
▽出納室長古屋良一(宮野公民館長(併)宮野出張所長、宮野財産区事務所長)  
▽宮野公民館長(併)宮野出張所長、宮野財産区事務所長古屋重男(課税課長)  
▽教育委員会総務課長泉信隆(総務課主幹)  
▽教育委員会事務局付友光正雄(鑄銭司公民館長(併)鑄銭司出張所長)  
▽選挙管理委員会事務局次長

- 本正彦(同事務局次長)▽選挙管理委員会事務局付藤永章(同事務局長)  
▽平川公民館長(併)平川出張所長牧野文男(昇格)  
△二等級▽  
▽広報課長塩田三郎(中央公民館長)  
▽課税課長山下亨祐(広報課長)  
▽同和对策部次長河崎務(同和对策部主幹)  
▽衛生課長石川義昌(同和对策部次長)  
▽市民生活部付吉田準太郎(衛生課長)▽(兼)商工観光課商

## 2月1日付 人事異動

(含む中部環境施設組合)

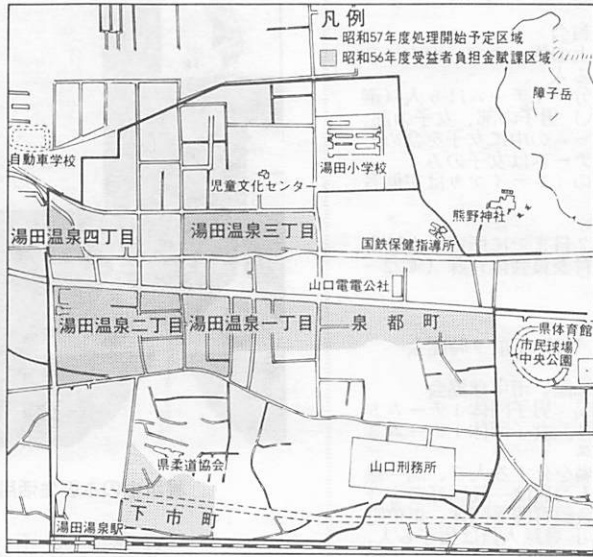
- 工務政係長中村巖(商工観光課長)  
▽建築課主幹(兼)技術係長石井庸雄(建築課技術係長)  
▽(兼)下水道部管理係長河端信之(下水道部長)  
▽楠木保育園長掛波勝吉(商工観光課商)  
▽下水道部主査伊藤陸(下水道部管理係長)  
▽養護老人ホーム福寿園長向原鉄夫(同生活指導員)  
▽企画部付伊藤保(企画財政課主査)  
▽児童文化センター館長(兼)児童図書館長梯格次郎(社会教育課主査)

# 共道 下水

## 受益者負担制度

### 説明会を開きます

#### 昭和56年度 受益者負担金賦課区域



市では、昭和五十五年  
度から、湯田地区の土地  
に公共下水道の受益者負  
担金の納付をお願いして  
いますが、今年度は、上  
図の区域に納付をお願い  
することになりました。  
この受益者負担金制度  
は、多大な建設費の捻出  
と受益に対する公平の原  
則などから、ほとんどの  
都市がとり入れている制  
度です。  
納める人は、土地所有  
者または土地の権利を持  
っている人で、負担金額  
は一平方メートルあたり百九  
十円、納付方法は三年間

の分割で一年分を四期に分けて  
納めるものです。  
負担金は、昭和五十五年度か  
ら湯田地区（五十七年度供用開  
始）、他の地区は供用開始される  
年度にそれぞれ賦課されます。  
市では、五十六年度から賦課  
される区域の土地所有者を対象  
に、次の日程で説明会を開きま  
す。

- 日程（日時、対象地区、会場）**
- ▽二月二十二日午後二時から、  
上湯田上、倉重泰徳宅（湯田温  
泉二丁目九一〇）
  - ▽二月二十四日午後七時から、  
熊野町、薬師師会館（熊野町四  
一二五）
  - ▽二月二十五日午後七時三十分  
から、横町、観光センター（湯  
田温泉二丁目一一二三）
  - ▽二月二十七日午後七時から、  
今井上、今井上公民館（下市町  
六一四五）

冬から春先にかけては、一番  
火災が多い季節です。  
昨年一年間に発生した火災六  
二件のうち、三月から五月の間  
に二四件発生し、一年間の火災  
の約四〇％がこの三か月間に集  
中しています。

この季節は、気候的に空気が  
乾燥する日が多いことや、突風  
が吹いたり、風が強かったりし  
て、燃える物が乾燥して、日ご  
ろは火災にならないような火で  
も燃え広がります。  
この火災シーズンを前に、全  
国的に春の火災予防運動が、二  
月二十八日から三月十三日まで

行われます。  
そこで消防本部に山火事防止  
と家庭の防火と避難についてき  
いてみました。

山林内ではたき火の後仕末を  
と家庭の防火と避難についてき  
いてみました。

### 春先は火災が多発

#### 春の全国火災予防運動

完全にするほか、たばこの吸が  
らの火は完全に消す。山焼きの  
火入れは許可をうけて行う。  
。幼児、老人、身体不自由者の  
就寝は避難しやすい場所へ。

また、監視人を置き消火の体  
制を整えておく。  
。ガス器具の総点検を行い、ゴ  
ム管の取替えをはやめに行うな  
どガス漏れに注意する。

また、万一のときの避難対策  
をたてておく。  
。屋外でのたき火、ごみの焼却、  
あぜ道の草焼きは、その日の気  
象状況を見て行う。

#### 火災と救急の通報は119番で

火災と救急事故は、寸刻をあら  
そう災害です。よく「一一〇  
番」（警察）を経由して連絡が  
ありますが、少しでも早く消防  
車や救急車が災害現場に到着す  
るために、局番なしの「一一九  
番」で消防署に連絡してください。  
なお、秋穂二島地区で秋穂局  
の加入電話（長浜、岩屋、納屋）  
からは、消防署南出張所電〇八  
三九七―三―一七―三か三―二  
六四四に連絡してください。

### 市内定期 観光バス 3月1日から運行開始

春の観光シーズン到来。  
市営バスでは、市内定期観  
光バスの運転を三月一日から  
再開します。  
今年から運行コースの順路  
を一部変更し、昨年七月に完  
成したパークロードが新しく  
加わります。

運行期間は三月一日から十  
一月三十日まで毎日午前、午  
後の二便、十二月一日から二  
十五日までの日曜日と正月三  
か日は午前の一便運行されま  
す。

**運行時間** 〆午前〆 湯田  
温泉発午前八時四十分、山  
口駅発八時五十分  
〆午後〆 湯田温泉発午後一  
時四十分、山口駅発午後一時  
五十分

**運行コース** 湯田温泉―山口  
駅―パークロード―香山園・  
五重塔―山口衛星通信所―仁  
保峠（SL展望）―常栄寺・  
雪舟庭―県庁前（藩庁門）―  
サビエル記念聖堂―山口駅・  
湯田温泉

**運賃** 湯田温泉から大人千二  
百円、学生千五百円、子供  
四百三十円  
山口駅から大人千六十円、学  
生千十円、子供三百六十円

#### 平川高倉荒神祭に 臨時バス運行

市営バスでは二月二十八日  
に催される平川高倉荒神祭に  
「湯田温泉―平川小学校前」  
の間に臨時便を運行します。

**運行時間** 湯田温泉始発午  
前八時四十分、平川小学校前  
終発午後二時。この間十五分  
から二十分ごとに運行しま  
す。なお、雨天の場合は中止  
になります。

#### 山口文化バスの会 長門市と豊田町を訪ねて

山口文化バスの会では、長  
門市と豊田町を訪ねます。

**日時** 三月十五日午前八時  
三十分市民会館小ホール前  
出発（小雨決行）

コース 山口―青海島鯨鯨  
―静ヶ浦―大塚寺―麻羅観  
音―安徳天皇御陵―山口

募集人員 百二十人（定員  
五五五）

になり次第締め切ります）  
。会費（昼食代を含む） 大人  
三千五百円、子供・身障者二  
千八百円  
。講師 内田伸氏  
。申し込み 二月二十八日まで  
に葵二丁目市交通局内山口文  
化バスの会事務局電二二―二  
五五五へ

募集

市民インディアカ大会

- 日時 3月14日(土) 午後1時30分から
- 場所 県体育館
- 主催 市教育委員会
- 資格 中学生以上の男・女で、市内に在勤か在住している人
- チーム編成・区分 1チームは5人(選手4人、補員1人) 男子の部、女子の部。ただし、男子チームの中に女子を含めてもよいが、女子チームは女子のみ
- その他 試合用のインディアカは主催者で準備
- 参加料 無料
- 申し込み 3月7日までに所定の申込書に記入して市教育委員会体育課(電22-0285)へ

市職場卓球大会

- 日時 3月1日(日) 午前9時開会
- 場所 県体育館
- 主催 市中央公民館、市卓球協会
- 種目・チーム編成 男子団体1チーム5人・5シングルス。女子団体1チーム3人・3シングルス
- 資格 市内に職場を有する人で、同一職場(ただし、個人商店は一般同好者を含めてよい)。社会教育関係団体、単位町内組織で編成も可。登録人員は男子6人、女子4人まで。男子団体には女子1人までではよい。ただし、学生・生徒を除く。
- 参加料 男子1,200円、女子800円
- 申し込み 2月23日までに所定の申込書に参加料をそえて、市中央公民館(中央二丁目電22-0381)へ。詳しくは同館へおたずねください。

簿記講座

- 日時 3月2日から3月27日までの月・水・金。時間は午後6時から8時まで
- 場所 山口総合高等職業訓練校(大歳)
- 内容 初歩から一般経理事務
- 受講料 2,000円(テキスト代含む)
- 募集人員 20人
- 申し込み 2月25日までに受講料をそえて山口総合高等職業訓練校(山口市大学矢原電22-1948)へ。定員になり次第締め切ります。

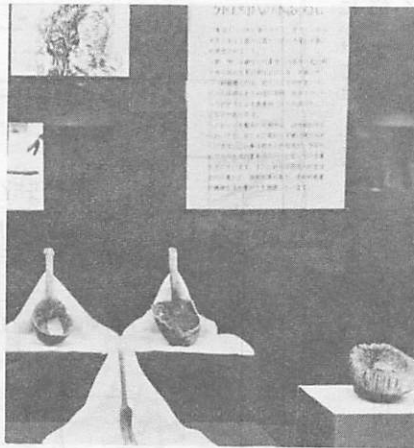
販売士資格更新講習会

- 日時 3月4日午後1時から5時まで
- 場所 山口商工会議所(中央四丁目)
- 対象 昭和50年に小売商検定2・3級の資格を取得し、資格を更新する人
- 受講料 2級2,500円、3級1,700円
- 申し込み 2月23日までに山口商工会議所(電25-2300)へ。詳しくは同所へおたずねください。

**2月から第4木曜日 市民健康相談が開かれます**

山口青年会議所(河野政理事)の主催で市民健康相談が、二月から八月までの毎月第四木曜日午後一時から三時半まで、市役所内市民ホールで市医師会の協力によって開催されます。日ごろ医師の診察を受けるほどでもないが、身体の調子が悪いとか、健康に不安を持っている人、市販の薬を服用している人、適切な健康法があれば指導してほしいと思われている人など健康に関するあらゆる相談に専門医が適切な助言をします。

お知らせ



展示中の木製生活用具

県埋蔵文化財センター 弥生時代の木器展

県埋蔵文化財センターでは、昭和五十一年に阿東町から発見された約二千年前の木製生活用具展を開催しています。展示品は、科学的保存処理を終えた約百点の木製生活用具に絵や写真などをまじえ、わかりやすく展示しています。

市民のみなさん弥生時代の生活にふれてみませんか。入場料は無料。多数おいでください。

場所 県埋蔵文化財センター(春日町)

期間 三月三十一日まで(ただし、土曜の午後と日曜、祝日は休館)

公正取引委員会 消費者モニター募集

公正取引委員会は、価格協定、不正な取引方法の取り締まりなどの消費者行政を行っていき、これらについて消費者の意見や情報を提供していただく消費者モニターを募集します。

資格 二十歳以上の日本人。人員 中国五県で七十人。モニターの仕事 年数回のアンケートに回答、消費者の立場からの要望、情報、意見を随時提出

任期 四月から一年間

謝礼 年一万一千五百円

応募方法 三月十日までに所定の申込書で、市役所商工課光課へ

3月2日から 固定資産課税台帳の縦覧

昭和五十六年度固定資産課税台帳を次のとおり関係者に縦覧

山口大学生の 下宿・貸間ありませんか

山口大学では、本年も多数の新入生を迎えるために、その下宿・貸間を捜している。部屋を貸される人は、3月10日までに、山口大学学生部厚生課(山口市大字吉田1667-1 電22-6111)へ電話かはがきで知らせてください。

資源の集い エネルギーを大切にす運動

- 日時 2月23日(月) 午前10時30分から午後3時まで
- 場所 県視聴覚センター(後河原)
- 主催 資源とエネルギーを大切にす運動山口県推進協議会
- 参加者 婦人会や生活学校学生など、一般市民の方もご参加ください。
- 行事内容 実践発表(暮らしの中の省エネルギーについて)、対話集会(家庭電気製品について)、講演(80年代の省エネルギー 講師横浜大学本橋渥教授)

山口刑務所作業製品展示即売会

- 日時 3月1日(日) 午前9時から午後5時まで
- 場所 山口刑務所前武道場(松茂町3-45)
- 即売品 職業訓練過程に製作した整理たんすなど天然もくを使用した家具類や竹製品、工芸品、園芸用品など1900点
- 金額は60円から36,000円までです。金類は60円のうち、お出掛けください。

県立山口高等学校通信制生徒募集

- 働きながら高等学校教育を受けようとする人を対象としたものです。
- 学科 普通科、衛生看護科、選科
- 資格 中学校卒業またはこれと同等以上の学力を有する者
- 等 人。ただし、衛生看護科は同校と技能連携している准看護婦養成施設の生徒であること
- 願書締切 4月15日まで
- 問い合わせ 山口高等学校通信制(糸米一丁目電22-8511)へ

火災情報

種別	建物	林野	車両	その他	計
1月発生数	3	—	—	1	4
今年計	3	—	—	1	4
1月発生原因	アイロンの過熱、たばこの投げ捨て、風呂たきの不注意				

原爆被爆者検診

対象 子供から大人まで

料金 無料

なお、二月は二十六日です。

日時 二月二十二日(日) 午前九時から十一時まで、午後一時から三時まで

場所 市役所内市民ホール

料金 無料

持参品 被爆者手帳

当日、被爆者相談室も合わせて開設しますので、ご利用ください。また、詳しいことは、県被爆者会館湯田苑(元町三十四 九電二一四一八五)へ

「パンプロナー展」のお詫び

二月十二日から四日間、市民会館の「パンプロナー展」で展示を予定していたパ市の「子どもと絵」と「自己紹介とメッセージ」は、パ市側の輸送業者の手違いで到着が遅れ展示できなかったことをお詫びします。